

製品名: MRP-L3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14121**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ELISA |
| 反応性 | ヒト、ラット、マウス |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000 |
| 分子量 | 38kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | MRPL3 |
| 別名 | MRPL3; MRL3; RPML3; 39S ribosomal protein L3; mitochondrial; L3mt; MRP-L3 |
| 遺伝子 ID | 11222.0 |
| SwissProt ID | P09001 |
| 免疫原 | MRP-L3 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 20~100 |

背景

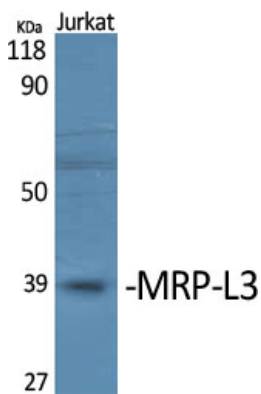
哺乳類ミトコンドリアリボソームタンパク質は核遺伝子によってコードされ、ミトコンドリア内でのタンパク質合成を補助する。ミトコンドリアリボソーム（ミトリボソーム）は、小さな 28S サブユニットと大きな 39S サブユニットから構成される。ミトコンドリア

アリソームのタンパク質と rRNA の比率は、原核生物リソームでは約 75%と推定されるが、原核生物リソームではこの比率が逆転している。哺乳類ミトリソームと原核生物リソームのもう一つの違いは、後者が 5S rRNA を含むことである。種によって、ミトリソームを構成するタンパク質の配列は大きく異なり、場合によっては生化学的性質も異なるため、配列相同性による容易な識別は困難である。この遺伝子は、L3P リソームタンパク質ファミリーに属する 39S サブユニットタンパク質をコードしている。この遺伝子に対応する擬似遺伝子は、染色体 13q に存在する。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、類似性:リソームタンパク質 L3P ファミリーに属します。、

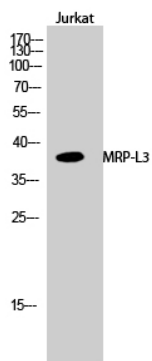
研究分野

-

画像データ



MRP-L3 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



MRP-L3 ポリクローナル抗体を用いた Jurkat 細胞のウェスタンブロット解析